

## 区立中学校における日本語学級の新たな設置について

### 協議内容

令和9年度から、高松中学校において日本語学級を新たに1学級設置することについて、東京都と協議していきます。

### 1 経緯等

区では、海外からの帰国児童・生徒及び外国人児童・生徒で日本語能力が十分でない児童・生徒を対象に、日本語の習得を目的とする授業を行う日本語学級を設置しています。

これまで、平成3年度に筈小学校に、平成30年度に麻布小学校及び六本木中学校に日本語学級を設置し、運営してきました。

新型コロナウイルス感染症の5類移行後、区立小・中学校では、外国人児童・生徒の転入が多くなっており、日本語学級の在籍児童・生徒数が増加しています。

特に、六本木中学校の日本語学級については、2学級40人を定員としていますが、令和7年度においては、年度途中で定員を超える在籍希望があり、時間割の工夫により定員を超えた受け入れを行っている状況です。

また、別途実施している日本語適応指導員の配置についても、対象生徒が増えている状況があります。

こうした状況を踏まえ、区立中学校への日本語学級の増設を検討してきました。

### 2 日本語学級在籍生徒数等の推移

<六本木中学校>

(各年5月1日現在)

令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
学級数 (学級)	生徒数 (人)	学級数 (学級)	生徒数 (人)	学級数 (学級)	生徒数 (人)	学級数 (学級)	生徒数 (人)	学級数 (学級)	生徒数 (人)
2	23	2	34	2	39	2	39	2	41

※ 日本語学級は、設置学校以外の区立学校からも通級で利用することが可能です。

※ 例年、年度の後半にかけて人数が増える傾向にあり、令和8年3月現在の在籍生徒数は、48人となっていました。

### 3 区立中学校における日本語学級の新たな設置

現在、日本語学級が設置されている六本木中学校が区の北部に所在することから、区の南部の区立中学校での日本語学級設置を検討してきました。

区南部には、三田中学校、高松中学校、港南中学校、白金の丘学園白金の丘中学校、お台場学園港陽中学校の5校が所在します。

いずれの学校も今後増加が見込まれる生徒数や、令和8年度から順次適用される35人学級への対応を考慮すると、教室数に余裕がある状況ではありませんが、その中で、教室の転用等により日本語学級教室の確保が可能であり、他校からの通級生徒にとっても交通の便が良い高松中学校に日本語学級を設置することとし、東京都と協議していきます。

なお、六本木中学校の日本語学級を利用する生徒の居住地の状況や、区南部の区立中学校において日本語適応指導員を利用する生徒数の状況等を踏まえ、1学級（20人上限）の編制を見込みます。

※ 日本語学級の利用状況等については、別紙参照

### 4 今後のスケジュール（予定）

令和8年6月	東京都へ日本語学級設置の事前協議
令和9年2月	東京都へ日本語学級設置の仮申請
3月	東京都へ日本語学級設置の本申請
4月	日本語学級開設

中学校日本語学級等 利用生徒数内訳（令和7年度）

【六本木中学校日本語学級】  
在籍校別利用生徒数

六本木中学校在籍で日本語学級  
に通う生徒の居住区域別生徒数

（参考）日本語適応指導員を  
利用する生徒数

		中学校	生徒数
北部		青山	0人
		赤坂学園 赤坂	5人
		御成門学園 御成門	2人
		六本木	33人
		高陵	2人
南部		三田	2人
		白金の丘学園 白金の丘	4人
		高松	0人
		港南	0人
		お台場学園 港陽	0人
		計	48人

居住通学区域	生徒数
青山	0人
赤坂学園 赤坂	1人
御成門学園 御成門	0人
六本木	18人
高陵	3人
三田	3人
白金の丘学園 白金の丘	0人
高松	3人
港南	5人
お台場学園 港陽	0人
計	33人

中学校	生徒数
青山	0人
赤坂学園 赤坂	1人
御成門学園 御成門	2人
六本木	0人
高陵	3人
三田	2人
白金の丘学園 白金の丘	6人
高松	0人
港南	11人
お台場学園 港陽	1人
計	26人

※日本語学級及び日本語適応指導員の配置対象の生徒数は、令和8年3月現在の人数です。